

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成30年2月15日(2018.2.15)

【公開番号】特開2016-182402(P2016-182402A)

【公開日】平成28年10月20日(2016.10.20)

【年通号数】公開・登録公報2016-060

【出願番号】特願2016-141583(P2016-141583)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 2 B

【手続補正書】

【提出日】平成29年12月25日(2017.12.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技の進行を制御する遊技制御手段と、

マスター音量を調整するための調整操作を受付ける調整操作受付手段と、

前記調整操作が受け付けられた場合、マスター音量を変更するマスター音量変更手段と、

前記マスター音量に応じた音量で各種の音響を再生する音処理手段と、

複数の単領域を含む音量画像を表示可能な画像表示手段とを具備し、

前記マスター音量変更手段は、前記調整操作が受け付けられる毎に、前記マスター音量を段階的に変化させ、

前記画像表示手段は、前記調整操作が受け付けられる毎に、前記複数の単領域のうち特定の表示態様で表示する単領域の個数を段階的に変化させ、

前記音処理手段は、前記調整操作が受け付けられる毎に、前記マスター音量の変化に伴い音高が段階的に変化する確認音を再生する

遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

以上の課題を解決するために、本発明の遊技機は、遊技の進行を制御する遊技制御手段と、マスター音量を調整するための調整操作を受付ける調整操作受付手段と、調整操作が受け付けられた場合、マスター音量を変更するマスター音量変更手段と、マスター音量に応じた音量で各種の音響を再生する音処理手段と、複数の単領域を含む音量画像を表示可能な画像表示手段とを具備し、マスター音量変更手段は、調整操作が受け付けられる毎に、マスター音量を段階的に変化させ、画像表示手段は、調整操作が受け付けられる毎に、複数の単領域のうち特定の表示態様で表示する単領域の個数を段階的に変化させ、音処理手段は、調整操作が受け付けられる毎に、マスター音量の変化に伴い音高が段階的に変化する確認音を再生する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0576

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0576】

本発明の遊技機は、遊技の進行を制御する遊技制御手段（メインCPU301、サブCPU412）と、マスター音量を調整するための調整操作を受付ける調整操作受付手段（S306-4-2）と、調整操作が受け付けられた場合、マスター音量を変更するマスター音量変更手段（S306-4-3）と、マスター音量に応じた音量で各種の音響を再生する音処理手段（音源IC431）と、複数の単領域を含む音量画像を表示可能な画像表示手段とを具備し、マスター音量変更手段は、調整操作が受け付けられる毎に、マスター音量を段階的に変化させ、画像表示手段は、調整操作が受け付けられる毎に、複数の単領域のうち特定の表示態様で表示する単領域の個数を段階的に変化させ、音処理手段は、調整操作が受け付けられる毎に、マスター音量の変化に伴い音高が段階的に変化する確認音を再生する。